

# 1 国 語

4 4 千葉県立市川西高等学校

<b>「国語表現Ⅱ」(選択科目)</b>	単 位 数	2 単 位
	学科・学年・学級	普通科 第3学年1組～5組

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語表現Ⅰの学習内容を踏まえ、適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝えあう力を高めま</li> <li>す。</li> <li>・自分の考え・意見を文章にまとめ、的確に表現する能力を身につけます。</li> </ul>
使用教科書・副教材等	「国語表現Ⅱ」(教育出版)

## 2 学習計画及び評価方法等

### (1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備考(学習活動の特記事項,他教科・総合的な学習の時間・特別活動との関連など)	考 査 範 囲
1  学 期	1 小論文入門 ・接続表現・指示表現 ・構成の方法・要約の仕方	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続表現・指示表現に着目することによって文や文章のつながり・論理性を学びます。</li> <li>・文章構成のバリエーションを学びます。</li> <li>・要約文を書くことにより、的確な読解力と表現力を身につける。</li> <li>・音声言語における表現・話すこととその受容、聞くことについての基礎を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章サンプル集より要約文を作成し発表する。</li> </ul>	第1学期中間 考 査
	2 話すこと・聞くこと入門 ・発音の基本 ・音読・朗読の方法	5			
	3 メディア入門 ・私たちとメディア ・私のメディア生活史	6  7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の日常生活に、いかに多様なメディアが関わっているのか意識させる。</li> <li>・実際に俳句を作ることによって言語感覚を磨き、言葉そのものの持つおもしろさを理解します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス全員の前でスピーチを行う。</li> </ul>	第1学期期 末 考 査
	4 私たちの句集作り ・俳句を作ろう ・句集を作ろう				
<p>【課題・提出物等】</p> <p>1 授業の中で使用するプリントやワークシート</p> <p>2 単元ごとの作品</p>					
<p>【第1学期の評価方法】</p> <p>プリントやワークシート、作文作品、その他提出物及び学習活動への参加の姿勢や態度を総合し100点満点で評価します。</p>					
	5 小論文の技術 ・意見を論理的に並べる ・テーマ型小論文の実際 ・課題文を読んで書く ・課題文型小論文の実際	9  10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的な文章の書き方を身につけます。</li> <li>・課題文を要約し、それに基づいて課題文に対する自分の意見や主張を記述できるようにします。</li> <li>・会議や話し合いのルールや技術について体系的に学びます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に自分の意見を800字程度で書いてみる。</li> </ul>	第2学期中 間 考 査
	6 話し合いの技術 ・目的に合わせた話し合い ・合意形成のための会議				

第 2 学 期	7	メディアのリテラシー ・ 広告というメディアを読む ・ メディアのリテラシー	10	・ 実際にメディアを分析する作業を通じてメディアからの情報を批判的に受容する能力を身につけます。	第 2 学 期 期 末 考 査
	8	論文作成方法 ・ 論文作成の準備 ・ 論文作成の実際	11 12	・ 明らかにしたいと考えるテーマについて仮説を立て、データの収集と分析、アウトラインの作成を経て、実際に論文を書き上げます。	
	<b>【課題・提出物等】</b> 1 授業の中で使用するプリントやワークシート 2 单元ごとの作品  <b>【第2学期の評価方法】</b> プリントやワークシート、作文作品、その他提出物および、学習活動への参加の姿勢や態度を総合して評価します。				
第 3 学 期	9	プレゼンテーションの方法 ・ プレゼンテーション入門 ・ プレゼンテーションの実際 ・ プレゼンテーションの技術	1	・ 自分という存在を広告する際にどのようなことに工夫すれば「共感、理解、納得」をえられるかについて考えます。	第 3 学 期 期 末 考 査
	<b>【課題・提出物等】</b> 1 授業の中で使用するプリントやワークシート 2 单元での発表  <b>【第3学期の評価方法】</b> プリントやワークシート、授業での発表、その他提出物及び学習活動への参加の姿勢や態度を総合して100点満点で評価します。				
	<b>【年間の学習状況の評価方法】</b> 第1学期の成績、第2学期の成績、第3学期の成績を総合し年間の学習成績とします。				

確かな学力を身につけるためのアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表現の授業は自分で実際に作品を書くこと、口頭で発表することが肝心です。積極的に参加することによって表現する能力は育成されます。</li> <li>・ いろいろな分野の文章が掲載されている新聞をはじめ、さまざまな書物を読みましょう。自然と表現力も養われます。</li> </ul>
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あらかじめ教科書の本文に目を通しておきましょう。</li> <li>・ 難解な語句、箇所はチェックしておくこと。授業での理解が深まります。</li> <li>・ 单元ごとの作品は遅れずに必ず提出するようにしてください。</li> </ul>

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「資料活用の技能・表現」、「知識・理解」の4つの観点で評価します。

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとしているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習活動への参加の仕方や態度</li> <li>・ ワークシートやレポート</li> <li>・ 单元ごとの作品</li> </ul>
「思考・判断」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 与えられた課題に対し創意工夫ををもって対処することができるか。</li> <li>・ 他人の作品に対して自分なりの評価や判断を下すことができるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワークシート及びレポート</li> <li>・ 授業の中での発表</li> <li>・ 单元ごとの作品</li> </ul>

	・論理的な思考ができているか。	
「資料活用の技能 ・表現」	・様々な情報の中から必要な事項を的確に取捨選択し要約することができるか。 ・自分で考察した内容についての的確に整理して表現できるか。	・ワークシートやレポート ・授業の中での発表 ・単元ごとの作品
「知識・理解」	・表現と理解に役立つための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字等を理解し知識を身につけているか。	・ワークシートやレポート ・小テスト

### 3 担当者からのメッセージ

・国語表現とは自分が心に感じたり思ったりすることを言葉や文字で表すことです。自分の内側にあるものを誰かに伝えたいくなる。これは人間にとって本質的な欲求であり、社会生活を営む上で欠かせないことでもあります。言語で表現する力を養い、これからの自分の未来に役立てていけるようになりましょう。